

「IT農業推進セミナー&実演・展示会2013 in 芽室」参加者募集案内

北海道農政生産振興局技術普及課

本道農業におけるGPS・GIS等の先端技術を活用した自動化・省力化技術の早期普及を図るため、関係機関とともに、7月31日に、「IT農業推進セミナー&実演・展示会2013 in 芽室」を開催します。

セミナーは、ITを駆使した農業ロボティクスの第一線で活躍する北海道大学大学院の野口教授と石井准教授のほか、農業機械メーカーやIT企業担当者、農業経営者による講演を行います。また、実演会では、国内初公開となる「ロボット汎用コンバインによる小麦収穫作業」等を実演するほか、展示会では、道内外のITを活用した農業関連システム・機械の展示を行います。

■日時：平成25年7月31日（水）

【セミナー】13：00～14：30 【実演会】16：00～17：00

【展示会】12：00～15：30

■会場：【セミナー】めむろ一ど2階「セミナーホール1号室」（芽室町本通り1丁目19番地）

【実演会】高道農場

【展示会】めむろ一ど2階「セミナーホール2号室」

※セミナー・展示会場はJR芽室駅に近接しています。また、駐車スペースに限りがありますので、自動車でご来場の場合は、できる限りお乗りあわせをお願いいたします。

※実演会場に駐車スペースはありません。セミナー・展示会場と実演会場の往復は無料バスを運行しますので、実演会にご参加の方は事前に参加申込書にて登録いただき、無料バスをご利用ください。

主催 経済産業省北海道経済産業局、北海道、芽室町、一般社団法人北海道IT推進協会

共催 北海道大学大学院農学研究院ビーグルロボティクス研究室・作物生産システム工学研究室、地方独立行政法人北海道立総合研究機構十勝農業試験場、農業情報学会情報工学部会、芽室町農業協同組合、北海道高度情報化農業研究会、十勝農業機械化懇話会

後援 農林水産省農林水産技術会議事務局

■対象：農業者、IT事業者、農業機械関係者、農業団体、大学・研究機関、行政等の支援機関

■定員：170名（定員になり次第締め切りますので、予めご了承ください）

■参加費：無料

■参加申込方法：企業・機関名、所属・役職、氏名、連絡先、セミナー出席及び実演会の出席の有無を記載の上、7月24日（水）までに以下の申込先まで、E-mail又はFAXにてお申し込みください。

■申込み・問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局地域経済部 情報政策課（担当名：平畑、田北）

電話：011-709-2311（内線2565）

FAX：011-707-5324

E-mail：hokkaido-joho@meti.go.jp

プログラム

1. IT農業推進セミナー(13:00~14:30)

13:05-13:25 「農業の自動化・ロボット化の現状と展望」

北海道大学大学院農学研究院 教授

野口 伸 氏

13:25-13:50 「汎用コンバインのロボット化」

北海道大学大学院農学研究院 准教授

石井 一暢 氏

ヤンマー株式会社農機事業本部開発統括部

グローバル開発センター基幹開発部 部長

中川 渉 氏

13:50-14:05 「ロボット汎用コンバインによる小麦収穫作業等の効率化」

高道農場

高道 博文 氏

14:05-14:30 「ITにより未来を予測する農業を目指す」

農業生産法人谷口農場生産部 部長

五木田良作 氏

株式会社富貴堂ユーザック 代表取締役社長

本田 和行 氏

【講師紹介】

野口 伸(のぐち のぼる)／北海道大学大学院農学研究院 教授

1990年北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了(農業工学専攻)。2003年度から現職。2011年10月から日本学術会議食料科学委員会委員長。農業用ロボット開発や衛星画像による農地情報収集など、農作物生産の情報化とロボット化の研究に従事。

石井 一暢(いしい かずのぶ)／北海道大学大学院農学研究院 准教授

1996年日本学術振興会特別研究員。1997年北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了(農業工学専攻)。同年より同大学院農学研究科助手。2007年度から現職。農業用ロボット開発、リモートセンシングによる環境モニタリング、通信システム開発など生物生産に関わるIT技術の開発研究に従事。

2. 農作業ロボット化実演会(16:00~17:00)

北海道大学大学院農学研究院野口教授を中心として現在開発中のITを駆使したロボット汎用コンバインによる小麦の無人収穫作業とロボットトラクターによる大豆の無人管理作業(防除又は除草)の実演を行います。また、作業モニターとGNSSのデモも実施予定です。

※公開する開発機および実演会の成果は、農林水産省委託プロジェクト研究「国産農産物の革新的低コスト実現プロジェクト」に帰属します。

[無料バス発着予定]

行き:セミナー・展示会場(15:40発)→実演会場(16:00着)

帰り:実演会場(17:10発)→セミナー・展示会場(17:30着)

注) 実演会については、天候によっては内容が変更になることもあります。

注) 実演会場にゴミ箱はありません。ゴミ等は各自お持ち帰りください。

注) 事故やトラブルなどについて、主催者、共催者及び会場管理者は一切責任を負いません。



3. IT農業システム・機械展示会(12:00~15:30)

IT関連業者及び農業機械・機器関連業者による、ITを活用した農業システム・機械の展示等を行います。

【出展企業・展示内容(予定)】

| | |
|---------------|--|
| (株)イークラフトマン | クラウド型の受発注・仕分・在庫管理システム |
| SOC(株) | 北海道名産品のオンラインショッピングサイト |
| (株)オーレンス | クラウド型生産管理・農業経営支援システム、Webカメラによる遠隔監視システム、農業専門求人広告サイト |
| (株)クロダ農機 | GPSガイダンス |
| システムデザイン開発(株) | 農産物直売所向け総合販売管理システム、ビニールハウス内の温度測定システム |
| (株)ディーディーエル | |
| ジオサーフ(株) | 農業用ガイダンスシステム、ステアリングアシストシステム |
| スガノ農機(株) | GPSガイダンスを応用したGPSレベラー |
| (株)ズコーシャ | リモートセンシング技術を活用した自動可変施肥システム |
| (株)トプコン | レーザー式育成センサー、オートステアリングシステム、GIS生産管理システム、 |
| (株)岩崎 | コンパクトGIS |
| (株)ニコン・トリンプル | GPSガイダンス、自動操舵補助システム、ハンドヘルド窒素センサー |
| (株)ネクステック | ネットワークカメラを利用した遠隔地の状態監視システム |
| (株)日立ソリューションズ | 農業情報管理システム |
| (株)富貴堂ユーザック | 農業クラウドシステム(作業日誌、農薬・肥料・機械管理) |
| ホクトヤンマー(株) | 農業機械のインターネットによるサポートサービス |

【プログラムに関する問い合わせ先】

○セミナー・実演会・展示会の全般的な内容について:

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 情報政策課(担当:平畑、田北)(TEL 011-709-2311内2565)

○農作業ロボット化実演会の技術的内容について:

北海道大学大学院農学研究院 生物生産工学分野 (担当:石井)(TEL 011-706-3626)

○IT農業システム・機械展示会の内容について:

北海道 農政部 技術普及課(担当:山本)(TEL 011-231-4111 内27-826)